



市民掲示板

【笹葺き竪穴式住居で縄文体験参加者募集！】

▲日時/9月6日(土)10時30分～13時
▲場所/蓼科笹類植物園笹離宮内の笹葺き縄文竪穴住居(あなぐら)
(茅野市玉川字原山11400-1017)
▲内容/笹で葺いた縄文竪穴住居で、縄文体験。炉を囲んで縄文何でも質問コーナー、土器で煮炊き体験など、色んな縄文時代の生活を用意しています。
▲参加費/地元割りで茅野市民は800円、中学生以下無料
▲定員/20名
▲申込方法/下記まで電話にてお申し込みください。
▲問/縄文どんぐりカフェ事務局
☎090-8747-5125

【秋のチェーンソー基礎操作体験会】

▲日時/9月14日(日)9時～15時
※雨天の場合、9月21日(日)
▲場所/茅野市市民の森(吉田山)第1駐車場集合
▲内容/市民の森の間伐材を利用したチェーンソー基礎操作の体験会です。(詳細はQRコードから)
▲参加費/3,000円
▲対象/18歳以上の方
▲定員/10名(定員になり次第、締切)
▲申込期間/8月31日(日)～9月12日(金)
▲申込方法/氏名、住所、電話番号を記して、お申し込みください。
▲問/NPO法人ハケ岳森林文化の会
川手 ☎090-5437-2881
E-mail: kawate@8moribunka.org

【シルバー人材センター入会説明会】

▲日時/9月17日(水)14時～
▲場所/富士見事務所
▲申込方法/事前に電話でお申し込みください。
▲問/茅野広域シルバー人材センター
☎73-0224

【市民の森 秋の観察会 ～樹木医と市民の森の樹木巡り～】

▲日時/10月5日(日)9時～15時
▲場所/市民の森第一駐車場集合
▲内容/森を守り伝えていくために、樹木医を講師に招き、市民の森の樹木の種類と生育環境などを学びます。(詳細はQRコードから)
▲講師/根萩達也氏(樹木医、森林インストラクター)
▲参加費/1人500円
▲定員/20名
▲その他/小雨決行、荒天中止、標高差100mの山道を5km程歩きます。
▲申込期間/9月29日(日)まで
▲申込方法/氏名、住所、連絡先を記して、お申し込みください。
▲問/NPO法人ハケ岳森林文化の会
井村 ☎090-7241-9816
E-mail: e.imura@8moribunka.org

【第16回公演 『ロビンソン*ロビンソン』】

▲日時/9月7日(日)
【開演時間】山組:12時30分～
鳥組:16時30分～
▲場所/茅野市民館マルチホール
▲内容/ロボットのロビンソンとリリーが織りなすやさしく温かな物語。諏訪地域の幅広い年代のこども達約30名が舞台で物語を演じます。
▲料金/【劇場チケット(全席指定)】
S席2,500円、A席2,200円、B席1,900円
【配信チケット】
通常2,500円 山・鳥セット4,000円
※配信期間9月20日(土)～9月27日(土)
▲申込/
【劇場チケット】7月26日(土)10時～ホームページ(QRコード)にて販売
【配信チケット】7月27日(日)10時～専用サイトにて販売
▲問/長野「大きな夢」子どもミュージカル チケット係
☎050-6878-3958

【秋の特別企画！ 「あそびのうんどうかい」】

▲日時/9月28日(日)
10時～12時(受付9時40分)
▲場所/茅野市青少年自然の森
▲内容/アフタフ・バーバン信州の体も心も動く♪ワクワク「共戯」に挑戦しよう
▲対象/年少以上(園児は要保護者)
※小学生以上は子どもだけの参加可
▲定員/先着40名
▲参加費/おやお劇場会員300円、会員外一般1人2,000円、会員外一般の園児と保護者2人1組3,000円
▲申込方法/下記までご連絡ください。
▲問・申/茅野おやお劇場小池
☎080-1111-1298
E-mail: chino oyako gekijyou@yahoo.co.jp

【県下一斉司法書士無料相談所の開設】

▲日時/10月1日(水)17時～19時
▲場所/市民活動センター(ゆいわーく茅野)3階集会室
▲料金/無料(申込不要)
▲相談例/不動産・会社(法人)の登記、不動産の売買・贈与等の取引、相続、遺言、空き家、その他お困りごとなど。
▲問/司法書士会茅野地区代表 石島
☎67-5781

【ハケ岳GEOを知ろう！】

▲日時/10月4日(土)10時～15時30分
9時30分受付※雨天10月5日(日)順延
▲内容/信州大学の高橋康先生と一緒に火山のことやハケ岳の生い立ちについて学んでいきましょう！
【コース】ロープウェイ山麓駅～坪庭～北横岳登山道～北横岳ヒュッテ(昼食)～北横岳山頂(往復)
▲参加費/大人5,000円
※ロープウェイ代別途2,600円
▲定員/25名(定員に達し次第終了)
▲申込方法/お電話、ホームページ(QRコード)よりお申し込みください。
▲問/蓼科ハケ岳国際自然学校
☎0566-67-1115

Editor Note 編集後記

皆さんは、「それでいいでしょう」と言うとき、どんな言葉を使うでしょうか。「いいえ」、「いいえ」、「いいえ」など、語尾は方言の特徴が出やすいのかなと最近ふと思いました。
私は県外出身なので、地元では「いいえ」と言っていました。最近、近所の影響からか、無意識に「いいえ」と話しています。
しかし、先日、市内出身の友人に「○○したよ」ということを、「○○したよ」と不意に話した際に、それはどこの言葉なのかと聞かれました。私はびっくりして、周囲の言葉だと思っていたのですが、どうやら全員が使っているわけではないようです。長野県内でも、地区や地域で使われる言葉が結構変化しているのかなと、とても興味深く感じました。(編集担当)

市民掲示板へ掲載する情報を募集しています。

市民の方からのイベントや講座などの告知掲示板としてご利用ください。

- 申し込みは団体・グループで
- 企業・事務所の申込は不可
- 原稿提出締め切りは前々月の10日
- 11月号に掲載希望の場合は9月10日まで掲載ルールをご確認いただき [申し込みはこちら](#) / 申し込みをしてください。

問 地域創生課 広報係
☎72-2101(内線235)



CHINO

次号(広報ちの10月号)
の発行日は、

9月18日(木)

を予定しています。